



躍動・中体連！ 夏休みに向けて

校長 田 口 雅 和

山々の緑が一段と色濃くなり、爽やかな夏の風が校庭を吹き抜ける季節となりました。町内の畑に目を向けると、大雨に見舞われた日もありましたが、ジャガイモやタマネギ、ビートなどの農作物も順調に生育しているようです。実りの秋に向けて力強く生長する作物の姿は、日々たくましく成長していく本校の生徒たちの姿とも重なり、大変頼もしく感じられます。

今年度も、生徒たちがさまざまな場面で目覚ましい活躍を見せてくれていることを、大変うれしく思います。過日行われた管内中体連大会では、どの部活動もこれまでの苦しい練習の成果を遺憾なく発揮し、訓中生としての誇りを胸に、最後まで全力で戦い抜く姿が見られました。勝負の瞬間に見せた真剣な表情、声を掛け合いながら仲間を信じて繋いだプレー、そして惜しくも敗れた時に流した涙など、どの場面をとっても胸が熱くなる感動的な大会でした。

その激戦の中でも、野球部・ソフトボール部・女子バレーボール部が見事なチームワークで勝ち抜き、全道大会への出場を決めたことは全校の大きな誇りです。仲間とともに泥にまみれ、努力を重ねてきた成果がこうして最高の形で実を結んだことに、心から拍手を送りたいと思います。全道大会という大きな舞台でも、これまで培ってきた絆と自分の力を信じ、訓中旋風を巻き起こす堂々としたプレーを期待しています。また、惜しくも次のステージへ進めなかった部活動の皆さんも、これまでの努力の過程は決して色褪せるものではありません。部活動を通して得た一生の仲間と、最後までやり遂げたという自信を、ぜひこれからの学校生活の糧にしてください。



3本並んだ「中体連優勝旗」

運動部の熱い戦いに続き、吹奏楽部もいよいよ本番を迎えます。8月1日に行われる吹奏楽コンクールに向けて、連日、校舎内に美しい音色を響かせながら熱心に練習に励んでいます。本番ではこれまでの努力を信じ、部員全員の心を一つにして、目標である「金賞」を目指してほしいと思います。音楽を通して、聴く人の心に深く届くような、感動のステージを創り上げてくれることを楽しみにしています。

さて、まもなく待ちに待った夏休みが始まります。27日間の長い休みの間は、自由な時間が増える一方で、気の緩みから思わぬ事故やトラブルに巻き込まれる危険性もはらんでいます。特に、SNSの使い方には十分な注意が必要です。インターネットの世界は便利ですが、一度発信した情報は完全に消すことはできません。文字一つの表現の違いで相手を傷つけてしまうような発信や、個人情報や特定されるような不用意な投稿は絶対にしないよう、強い自覚をもって利用してください。また、命を守る行動として、交通事故や、川・海などでの水の事故には十分気をつけ、安全を最優先に行動することを徹底しましょう。

さらに、夏休み中も生活のリズムを崩さず、規則正しい毎日を送ることが基本です。自由な時間がある夏休みだからこそ、学習にもじっくりと力を入れることのできる絶好の機会となります。宿題はもちろんのこと、自分の弱点を克服するための家庭学習など、計画的に進めて力を蓄えてください。皆さん一人一人が、安全で充実した「実り多き夏」を過ごし、心身ともに一回りも二回りも大きく成長して、また元気な笑顔で再会できることを願っています。



今年も町内の一人暮らしの高齢者の方に、暑中見舞いを書きました。これは社会福祉協議会の取組の1つで、訓子府中学校では全校生徒で何年も続けて参加しています。生徒一人一人が丁寧に心を込めてしたためました。8月下旬に投函されるようです。町の取組に賛同し、中学生も社会の一員であると感じられる取組になっています。